

「14の個性」が一丸となった地域づくりに向けて

南信州広域連合 基本構想・基本計画(第4次広域計画)を策定しました。

左から1列目：豊丘村(ポットホール)、飯田市(天龍峡) 2列目：松川町(りんご園と南駒ヶ岳)、阿南町(雪祭り)、平谷村(ひまわり)
3列目：黍阜村(雲上の学び舎)、喬木村(いちご狩り)、天龍村(ぶっぼうそう) 4列目：大鹿村(大西公園から見た風景)、
壳木村(はざかけ米)、阿智村(花桃) 5列目：下條村(そば畑)、根羽村(根羽杉)、高森町(柿) ※各写真は、基本構想・基本計画より抜粋

CONTENTS

南信州の目指す将来像を描きます(その3)	2
平成27年度 南信州広域連合各会計予算の概要	3
のってみまいか公共交通No8	4・5
平成27年 南信州広域連合議会第1回定例会報告	6
南信州広域連合からのお知らせ	7
南信州「おらほの協力隊」(連載第3回)	8

圏域内の人口・世帯数
(2015.2)

人口 163,848人
世帯 59,095戸

南信州広域だより
Vol.65 2015.3
発行：南信州広域連合



南信州地域の目指す将来像を描きます

その3

～南信州広域連合の基本構想・基本計画(第4次広域計画)が完成しました～

策定経過と基本構想・基本計画の概要

今年度、南信州広域連合で策定を進めてきました基本構想・基本計画(第4次広域計画)(案)がこのほど完成し、平成27年第1回広域連合議会定例会に議案として上程され、審議の結果可決されました。この基本構想・基本計画(第4次広域計画)は、平成27年4月から施行されます。

今回の基本構想・基本計画は、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道が活用される時代を見据えながら、「私たちや私たちが続く世代、更には新たに住民となる人々など、この地域に暮らす人々が、いつの時代も自分らしい幸せな営みを続けることができる」地域づくりを推進することを目的として策定したものです。

今後は、この基本構想・基本計画に示した地域づくりを着実に実行していくために、広域連合や構成市町村はもちろんのこと、多様な主体との連携を進め、具体的な取り組みを進めていきます。

※基本構想・基本計画(第4次広域計画)は南信州広域連合のホームページ<http://mi7mi.org/>に掲載しています。

南信州 地域づくり講演会

～ ころもカラダも暖まる、“南信州暮らし”で輝く地域づくり ～

南信州広域連合では、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道が活用される時代を見据え、今年度「基本構想・基本計画(第4次広域計画)」を策定しました。これは、私たちの地域がそれぞれ輝きながらも、一緒に目指すべき地域づくりの方向性を示そうというものです。

その実現に向け、これからの南信州の地域づくりについて考えます。



1. 基調講演

……神山プロジェクトの神髄……

「～選ばれる地域から選ぶ地域へ～ 創造的過疎の地域づくり」



講師略歴

おおみなみ しんや

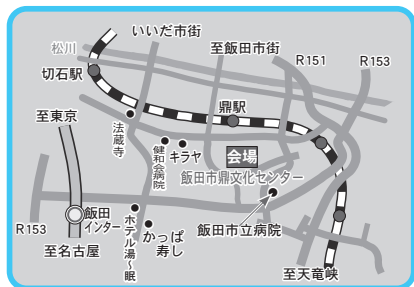
大南信也

(特定非営利活動法人グリーンバレー 理事長)

1953年徳島県神山町生まれ。米国スタンフォード大学院修了。1991年青い目の人形「アリス」の64年ぶりの米国への里帰りを実現。1998年より全国初となる「アドプトプログラム」実施や「神山アーティスト・イン・レジデンス」を相次いで始動。2007年より神山町移住交流支援センターを受託運営の結果、2011年度、神山町史上初となる社会動態人口増を達成。2010年以降、ITベンチャー企業など11社のサテライトオフィスの誘致を実現。多様な人が集う価値創造の場「せかいのかみやま」づくりとともに、的確な目標に向かって過疎化を進め、人口構成の健全化を目指す「創造的過疎」を持論に活動中。

2. 地域づくりの施策発表

「飯田市リニア駅周辺整備基本構想(案)」 「南信州広域連合 基本構想・基本計画」



日時／平成27年3月28日(土)

午後1時30分から4時まで

会場／飯田市鼎文化センターホール
(飯田市鼎中平1339-5)

主催／南信州広域連合



基本構想・基本計画の実現に向けて

平成27年度 南信州広域連合各会計予算

平成27年2月23日、南信州広域連合議会第1回定例会において平成27年度各会計の予算（案）が可決されました。広域連合予算の総額は4,154,600千円で、前年度と比較して99.1%、金額で36,500千円の減となりました。

一般会計では、今年度策定した第4次広域計画（基本構想・基本計画）に基づく重点事業として、民俗芸能保存継承プロジェクト、二地域居住に関する調査等を実施します。また、飯田市下久堅地区に設置する次期ごみ処理施設建設の着実な推進を図ります。南信州広域振興基金特別会計では、当地域の振興やPRのための効果的・効率的な事業展開を、県の支援策の活用を図りながら実施します。

飯田広域消防特別会計では、高規格救急車2台を更新し、平谷分署・座光寺分署に配置します。また、平成25年度に完了した消防救急デジタル無線及び指令施設整備に係る起債の償還が始まります。

平成27年度当初予算 総括表

会計名	区分	27年度(千円)	26年度(千円)	比較(千円)	対前年度比率(%)
一般会計		1,975,000	2,074,400	△ 99,400	95.2
南信州広域振興基金特別会計		12,600	14,700	△ 2,100	85.7
飯田広域消防特別会計		2,167,000	2,102,000	65,000	103.1
合計		4,154,600	4,191,100	△ 36,500	99.1

主な事業の紹介

◆一般会計◆◆◆◆

- 議会運営（定例会2回、臨時会、全員協議会、各検討委員会）
- 総務管理等（広域連合会議・専門部会等の開催、調査研究プロジェクト事業ほか）
- 介護認定審査会の運営、老人ホームの入所調整
- 市町村審査会（障害程度判定）の運営、相談支援事業
- ごみ中間処理施設（桐林クリーンセンター）の運営
- 次期ごみ処理施設（下久堅）整備事業（敷地造成、実施設計ほか）
- し尿処理施設（飯田竜水園）の運営
- 桐林リサイクルセンターの運営



民俗芸能保存継承プロジェクト（写真：新野の雪祭り）

◆南信州広域振興基金特別会計◆◆◆◆

- 広域振興事業（愛知大学との共同研究、セカンドスクールの推進ほか）
- 地域情報発信事業（観光HPの運営管理、総合パンフレットの整備ほか）
- 広域観光交流事業（南信州フェアの開催、広域観光連携への参画ほか）
- 地域公共交通事業（南信州地域公共交通問題協議会の運営と計画策定）



H26年度 南信州フェア
in 銀座 NAGANOの様子

◆飯田広域消防特別会計◆◆◆◆

- 車両整備事業（高規格救急車2台更新 平谷分署・座光寺分署へ配置）
- 通信整備事業ほか（火災放送有線化関連工事ほか）
- 職員研修（消防学校、救急救命士研修所、病院研修ほか）
- 消防車両維持経費
- 地方債償還（消防救急デジタル無線及び指令施設整備ほか）



飯田広域消防本部3階の指令施設

のってみまいか、公共交通 No.8

分かりやすくして便利な公共交通を目指して



バス路線図の「モヤモヤ」を「スッキリ！」

バス路線図は難しくて目がチカチカすると思われたことはありませんか？

南信州地域では、バス路線が地域で果たす役割によって、路線を基幹・准基幹・支線に分類しています(表をご覧ください)。

この分類をもとに、このたび、バス路線網の全体像をわかりやすくし、バス路線をより身近なものに感じてもらうために、路線に色と番号を付けました(図をご覧ください)。この分類は平成28年度からバスや時刻表に反映されますが、その分類の大まかなルールをご紹介します。



番号付けのルール: 英字+数字

- ◆ 基幹路線…東西南北(E・W・S・N)+数字
例) 阿島線は東(East)の基幹路線のためE0
- ◆ 准基幹路線…東西南北(E・W・S・N)+数字
または運行エリアの市町村名の頭文字+数字
例) 西部コミュニティバスは駒場線(W0)と接している准基幹路線なので「W1」
- ◆ 支線…接続する基幹・准基幹路線の頭文字
または運行市町村名の頭文字+数字
例) 大島循環線は松川町を運行しているため「M5」
※ 英字の後ろの数字は、原則として地図上で北から時計回りに番号が付けられています。

色付けのルール

基幹路線は赤、准基幹路線は茶、支線は隣り合う路線と区別しやすいように塗り分けました。

表 路線の色・番号と定義

路線名	色・番号	定義(第2次南信州地域公共交通総合連携計画より)
阿島線	E0	基幹路線 ①飯田市と他地域を結び、かつ複数の町村を運行する基幹的な公共交通路線
駒場線	W0	
南部公共バス 阿南線	S0	
広域バス 遠山郷線	E1	准基幹路線 ①複数市町村を運行し、かつ基幹路線に接続する公共交通路線 ②他の基幹・准基幹路線と接続して、南信州地域全体からの利用が多い施設へアクセスを確保する公共交通路線
広域バス 平岡線	E2	
西部コミュニティバス	W1	
大鹿線	M0	
市民バス 循環線	C1	支線 ①基幹路線または准基幹路線に接続する地域のコミュニティバス (※支線は紙面の都合上、一部路線のみを掲載しています。)
南部公共バス 温田線	S1	
まつかわフルーツバス 大島循環線	M5	
南部公共バス 泰阜線	S2	
阿智村バス 春日・智里西方面巡回	W4	

公共交通を使った おでかけプラン 第4弾 「満蒙開拓平和記念館」

今回は、飯田駅前からバスやタクシーを乗り継いで行く、阿智村の満蒙開拓平和記念館へのおでかけプランです。歴史を学び、先人の体験を知り、平和な世の中になる前に何があったのかに向き合い、いま普通に暮らせることのありがたさと幸せをみんなで考えてみませんか？



おもな行き方

① 駒場線と阿智村巡回バスを利用

飯田駅発の広域バス駒場線に乗車

→バス停「こまんば」で阿智村「伍和・智里東方面巡回バス」に乗り換え

→バス停「満蒙開拓平和記念館」下車

※ご注意 乗りかえ可能な便は平日2本・土曜1本です。上記ダイヤは平日ダイヤです。詳しい時刻表は、南信州公共交通インフォメーション(下記)で見られます。

② 駒場線とタクシーを利用

バス停「こまんば」からタクシーで約5分(または徒歩で約15分)

※ご注意 タクシーは事前に呼び出す必要があります。

③ 高速バスとタクシーを利用

高速バス停「駒場」からタクシーで約5分(または徒歩で約20分)

※ご注意 高速バスは「阿智」に停車しない便があります。

タクシーは事前に呼び出す必要があります。



満蒙開拓平和記念館

- ◆ 開館時間
9:30 - 16:30(入館は16時まで)
- ◆ 休館日
火曜日(祝祭日の場合にはその翌日)、第2・4水曜日、年末年始等
- ◆ 入館料
一般 500円(団体400円)
小中学生300円(団体200円)
※団体20名以上
- ◆ 駐車場
大型バス3台、普通車30台

満蒙開拓平和記念館 [検索](#)



写真1 入口左手の吹き抜け

昭和初期に、飯田・下伊那地方から約8,400名の方々が満州に渡りました。この地方は、全国で最も多くの人を満州に送り出したといわれています。満蒙開拓平和記念館は、**全国唯一の満蒙開拓の歴史に特化した施設**です。映像資料、戻ってこられた方々の体験証言などの貴重な資料が展示されています。

記念館の入口左手には吹き抜けがあります。地元の木材を活用した温かみのある館内が印象的です(写真1)。

展示は、満州での開拓の歴史から始まり、続いて当時の人々の貴重な映像・写真が見られます。カメラに微笑む人々を見て、今も昔も人は変わらないことに気付かされました。

その後、開拓団住居の展示(写真2)、青少年義勇軍の展示(写真3)、敗戦後の引き揚げに関する展示、**個人の体験証言の展示**(写真4)が続きます。体験証言では、体験した人でなければ決して出てこないような、具体的で重たい言葉に圧倒されました。改めて、決して繰り返してはならない歴史があることに思いを馳せました。

セミナールーム(写真5)では個人の体験証言のビデオを見ることができます。また、**語り部定期講演が定期的に開催**されています(詳しくは記念館ホームページをご覧ください)。

Cafeラタン(写真6)では満州から引き揚げてきた方々が戦後開拓した地域で育てた果物を使ったジュースをいただくことができます。店内には、ちょっと珍しいロシアの暖房器具ペチカ(写真7)があります。



写真2 開拓団の住居をイメージ再現した展示



写真3 青少年義勇軍の展示



写真4 個人の体験証言の展示

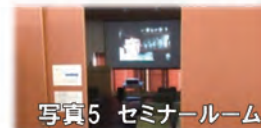


写真5 セミナールーム



写真6 Cafe ラタン



写真7 ペチカ

参考文献：寺沢秀文 「語り継ぐ「満蒙開拓」の史実―「満蒙開拓平和記念館」の建設実現まで―」、『信濃』、信濃史学会、平成25年3月号。

おでかけは公共交通で！ 時刻表・路線の確認は、

南信州公共交通インフォメーション <http://i.mi7mi.org/>



取材：名古屋大学大学院環境学研究科 加藤研究室

平成27年南信州広域連合議会 第1回定例会

(平成27年2月23日(月) 飯田広域消防本部 3階大会議室)

【議案審議】 報告案件 1 件、一般案件 1 件、予算案件 5 件。すべて原案どおり可決されました。

- 報告第 1 号 専決処分の承認 (平成26年度南信州広域連合一般会計補正予算 (第 3 号))
- 議案第 1 号 南信州広域連合広域計画の変更について
- 議案第 2 号 平成26年度南信州広域連合一般会計補正予算 (第 4 号) 案
- 議案第 3 号 平成26年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計補正予算 (第 1 号) 案
- 議案第 4 号 平成27年度南信州広域連合一般会計予算(案)
- 議案第 5 号 平成27年度南信州広域連合南信州広域振興基金特別会計予算(案)
- 議案第 6 号 平成27年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計予算(案)



【一般質問】 1 名の方から通告がありました。

質問者: 宮嶋清伸議員 (下條村) **答弁者:** 牧野広域連合長

質問事項: 「南信州広域連合基本構想・基本計画の進め方について」

- **質問**・広域連合だけでの実施は困難であると思われるが、各市町村とどのようにリンクしていくのか。
 - ・リニア残土処理地の跡地利用について、広域連合の場でも協議すべきではないか。
 - ・地方創生について、国は地方自治体に「総合戦略」の立案を求めているが、どのように考えるか。
- **答弁**・基本構想・基本計画の実現には、地域の「多様な主体」を挙げての取組が必要。構成市町村には、構想や計画を策定する際に考慮していただき、役割を分担することが重要。広域連合としては、可能な範囲でプロジェクト事業に取り組み、その成果などをフィードバックしていく。
 - ・跡地利用については、まずは該当する自治体が検討し、その結果として広域連合に共同検討の要請があった場合は一緒に考えていく。
 - ・総合戦略の立案は各市町村によって取組の方法も異なるため、直ちに協議・調整の場を持つことは難しいが、情報交換は大切。広域連合会議のほか、地方事務所が主宰する地域戦略会議等も活用していく。

質問事項: 「介護施設の充実」

- **質問**・慢性的な介護士・看護師の不足を補うために養成学校を誘致してはどうか。
 - ・国では外国人技能実習制度の対象を介護職にも広げる動きがあるがどう考えるか。
 - ・広域連合として、どのように地域の介護士・看護師を補っていくか。
- **答弁**・広域連合として養成機関を誘致することは考えていないが、飯田医師会が検討している准看護師養成学校開設の動きを注視していく。
 - ・平成27年度中に新たな技能実習制度への移行を目指すとしており、当面は国の動きを注視していく。
 - ・養成機関卒業生の地元定着率や介護職員養成講座修了生の就職率が低いなどの課題について、養成機関などと連携して取り組む。県看護協会が、本年 4 月から松本のナースセンター職員 1 名を当地域に派遣、常駐させ、看護師確保対策に当たりたいとの話も聞いており期待している。



飯田信用金庫様から御寄附をいただきました

今年創立90周年を迎えた飯田信用金庫様から、記念事業の一環として、南信州広域連合に御寄付をいただきました。寄附されたのは、飯田広域消防に配備される「化学消防ポンプ自動車」の購入費用です。

平成27年 1 月16日に行われた寄附受納式では、飯田信用金庫の森山理事長から「地域への恩返しになれば。」との挨拶があり、牧野広域連合長に目録の贈呈が行われました。贈呈を受けた牧野広域連合長からは「水では消せない特殊な火災に必要な車両。寄附により更新できることは、南信州地域にとって大変ありがたいこと。」とのお礼が述べられました。飯田信用金庫様には改めてお礼を申し上げます。



森山理事長(写真右)から目録が贈呈された

南信州広域連合からのお知らせ

南信州広域連合が受けを行う特別養護老人ホームへの要介護1・2の方の入所申込受付を再開します

ただし、国の介護保険制度改正により、原則として新規に入所できる方は要介護3以上の方に限定されており、要介護1・2の方は、国が示す次の特例入所要件にあてはまる場合に限って、特例的に入所が認められることとなります。



❖ 特例入所要件 ❖

次の4つの要件の何れかにあてはまり、居宅での生活が著しく困難であると認められること。

- ① 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られること。
- ② 知的障がい・精神障がい等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られること。
- ③ 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難であること。
- ④ 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分であること。

❖ 入所申込方法 ❖

入所申込書及び「要介護1・2の方の入所申込にかかる理由書(別紙様式1)」をご記入いただき、入所申込書のケアマネージャーさんの記入欄を記入いただいた上で、規定の添付書類を添えて、お住まいの市町村の高齢者福祉担当の窓口へご提出ください。各様式は、お住まいの市町村窓口でお受け取りください。

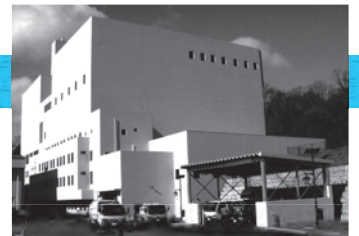
※南信州広域連合が受けを行う特別養護老人ホーム(順不同)

飯田荘、第二飯田荘、阿南荘、松川荘、阿智荘、天龍荘、遠山荘、喬木荘、やすおか荘、あさぎりの郷、赤石寮、ゆい、陽だまりの丘、笑みの里(H27.3開所)

詳細については、南信州広域連合事務局介護保険係(☎0265-53-6088)又は市町村高齢者福祉担当窓口までお問い合わせください。

桐林クリーンセンターからのお知らせ

桐林クリーンセンターは、一般廃棄物処理施設です。産業廃棄物の処理は行えません。ごみの資源としての分別は当然ですが、不燃物は定められた方法により処理を行ってください。



焼却できなかった不燃物は、焼却残渣として最終処分場で処理されますが、その責任は永久に排出者にあります。片付けてしまえば関係がなくなるわけではなく、その処理後も責任を持った分別、排出をお願いします。

燃やすごみ(紙類)

ティッシュ、汚れた紙、個人情報の入った紙、紙おむつ、感熱紙等

燃やすごみ

衣類、ふとん、毛布、古布、草、木、生ごみ(水分、プラを除く)等

水分を切ってください

ごみ重量の半分は水分です。よく水切りをしてください。

ごみ組成・分析結果(採取時)	組 成	平成25年度	平成26年度
		割合	割合
	分類中の蒸発水分	2.69%	3.43%
可燃物	紙類	50.06%	43.16%
	繊維類	13.29%	7.77%
	草木類	8.96%	6.82%
	厨芥類	17.36%	31.33%
	雑物類	2.40%	1.95%
焼却不適物	プラスチック類	5.00%	4.41%
	ゴム類	0.00%	0.00%
	皮革類	0.00%	0.00%
不燃物	金属類	0.11%	0.28%
	ガラス類	0.00%	0.00%
	土砂類	0.00%	0.30%
	その他	0.13%	0.55%
	合 計	100.00%	100.00%
	全体の水分(含水率)	38.23%	52.10%

資源回収へ

新聞紙、チラシ、雑誌、牛乳パック、紙製菓子箱、包装紙、段ボール、コピー用紙、トイレットペーパーの芯等

桐林リサイクルセンターへ

学習机、タンス、座卓、本棚、学生服、マタニティ服、子供服(洗濯済のものに限る)、本(小説、絵本等)、木製雑貨等

連載最終回となる今号では、地域に根ざした活動を展開する2名の協力隊員をご紹介します。



喬木村

地域おこし協力隊員

上杉 健太さん

総合型地域スポーツクラブ「たかぎスポーツクラブ」の運営をしている上杉さん。クラブのメニュー考案や、イベントの企画等を行いながら、テニスやフットサルの指導にもあたっています。人と人をつなげ、生まれてからずっとスポーツを続けられる環境、『生涯スポーツ社会』の構築を目指し、このスポーツクラブを長期的に経営し、継続したいと考えています。たかぎスポーツクラブでは、小学生から硬式テニスを習うことができるなど、特色あるメニューを用意しており、現在、27年度の会員を募集中です。喬木村外の方も大歓迎ですので、ご興味のある方は、喬木村教育委員会内のたかぎスポーツクラブ事務局までお問い合わせください。(☎0265-33-2002)



小学生から硬式テニスを習うことができます



世代を越えて楽しくフットサル!



やわらかいフリスビーで楽しく運動できるドッチビー



売木村

地域おこし協力隊員

能見 奈津子さん

売木村の伝統技術や伝統文化の発掘・継承、また持続可能な暮らし方を目指して活動している能見さん。村の情報発信やイベント企画にも携わり、昨年は新たに音楽祭や婚活イベントなどを企画し実施してきました。

米づくりや炭焼きなど、食やエネルギーを循環させるライフスタイルを自ら実践し、その生活モデルを情報発信することで、売木村での暮らしに興味を持ってもらえるよう取り組みを続けています。そんな取り組みの中で一昨年、10年ぶりに復活した村の伝統和菓子「たかきびまんじゅう」は、冬期は受注生産ですが、春からは店頭販売も再開予定です。お問合せ先は、☎080-9556-4772 (たかきびや) まで。



昔ながらの窯を使って炭焼きづくり



「たかきび」と「うるぎ米」を使った「たかきびまんじゅう」。「たかきび」は、こんなに大きく成長します



飯伊地区 医療職合同就職ガイダンスのお知らせ

—医療関係団体による

学生と中高生のための就職総合相談会—

- 期 日** 平成27年4月25日(土) 午後2時~午後4時
- 場 所** 飯田女子短期大学 看護棟 (飯田市松尾代田610)
- 内 容**
 - 医療機関ごとのブース ● 研修医と看護師による相談ブース
 - 中高生の進路相談ブース ● 体験コーナー
- そ の 他** 事前予約不要、求職者・医療機関側とも参加費無料
- 参加対象者** 飯伊地区で医療機関への就職に関心をお持ちの次の方々
 - 医師や看護職等医療職を希望する学生及びその保護者等
 - 医療機関への就職に関心のある学生及びその保護者等
 - 医療機関への復職希望者 ● 大学・高校・中学校の進路指導担当者

- 職種:** 医師・薬剤師・保健師・助産師・看護師・准看護師・放射線技師・臨床検査技師・臨床工学技士・臨床心理士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・歯科衛生士・精神保健福祉士・社会福祉士・介護福祉士・介護職・事務職

お問い合わせ先

飯伊地区包括医療協議会
(☎0265-23-3636)



南信州広域だより VOL.65 2015.3

南信州広域連合事務局 飯田市追手町2丁目678 (長野県飯田合同庁舎5階)
TEL.0265-53-7100 FAX.0265-53-7155 URL <http://mi7mi.org/>
南信州の観光情報は「南信州ナビ」へ <http://www.ii-s.org>

